

令和5年度第1回幕別町地域福祉計画策定委員会議事概要

- 1 日 時 令和5年7月27日(木) 18:30~19:02
- 2 場 所 幕別町役場2階 2-A B会議室
- 3 出席者 12名
- 4 欠席者 3名
- 5 内 容

委員長挨拶後に、委員の自己紹介及び事務局の紹介を行った。

議事

(1) 第3期地域福祉計画の進捗状況について

別添資料に基づき、取組が進んでいない事項及び令和4年度からの新たな取組を中心に事務局から説明。

【質疑応答】

宮澤(恵)委員Q 令和5年から始まった重層的支援体制整備事業については、何件か相談事例はあったか。

事務局 A 4月から重層的支援体制整備事業を始めている。重層的支援の対象となる世帯は、ひとつの世帯に二つ以上の課題がある場合であり、今まではそれぞれの課で支援していたところだが、重層的支援体制整備事業ではコミュニティーソーシャルワーカーという専門職を配置して各課の連絡調整をしながら進めている。現在、5件の相談を受けており、重層的会議1件、支援会議1件(会議自体はそれぞれ複数回)を行っている。関係機関と情報共有をしながら支援に努めたい。

成田委員Q 成年後見については、(自身が)老人福祉施設を運営しているため身近な話題であるが、成年後見制度利用促進基本計画の策定はいつまでに決めるというような期限はあるか。

事務局 A 地域福祉計画にも載せてあるように、基本計画を策定することで進めたい。地域福祉計画自体は令和2年~令和6年までの計画となるので、策定に向けて取組みを進めていきたい。

原田委員Q ヘルプマークやヘルプカード、障害者週間、発達障害週間などについて、広報等で周知を図ったほか、小学校において授業を行ったとあるが、これは今後も続けていく予定か。

事務局 A ヘルプマークやヘルプカードについては、これまでもホームページなどで周知を進めてきた。今年度は、町内会長連絡協議会の中でも障害者のシンボルマーク一覧を配付し、周知を図った。小学校における啓発授業は、毎年行っているものであるが、引き

続き継続して行っていきたい。

その他 委員からは特になし。

事務局から、次年度は第4期の地域福祉計画を策定する年であること、委員については令和6年3月に改選後、令和6年度に計画策定に向けて4～5回の審議をいただくことを説明。